

# 無印良品

デジタル電波クロック・大/小  
(温湿度計・カレンダー機能付き)

## 取扱説明書

- お買い上げありがとうございます。
- ご使用前に、この取扱説明書を必ずお読みの上正しくお使いください。
- この取扱説明書は必ず保管してください。

(付属品)  
単4アルカリ乾電池 2個  
取扱説明書(本書) 1冊

説明書番号 FOC-205A

保証書付

保証書	
製品名	デジタル電波クロック・大/小 (温湿度計・カレンダー機能付き)
お買上月日	
お客様 お名前	
お客様 ご住所	
	TEL
販売店印	
上記事項が記入の場合は無効です。(「保証期間」お買い上げ日より無効)	
<b>■保証について</b> 通常のお取扱いで万一機械故障が生じた場合、保証期間中に下記までこの保証書を送って申し出されれば無償にて修理・調整いたします。 ただし、次の場合は保証期間中でも有償修理となりますのでご了承下さい。 (ご依頼の際はご加算料金を必ずお込み下さい。)	
1) 誤ったご使用による故障、またはお取扱いの不注意による故障 2) 不適当な修理や改造による故障 3) 火災または天災による故障 4) ご使用中に生じる本体の劣化(本体、ガラスの傷など) 5) 本保証書のご提示がない場合(電池は保証の対象外です。)	
また修理の際、外観の違う代替品を使用させていただくこともありますのでご了承ください。	
●この保証書は本書に印刷した範囲、条件のものにおいて無料修理をお約束するものです。この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。	
株式会社 良品計画	
〒170-8424 東京都豊島区東池袋4-26-3	
お客様電話番号 フリーダイヤル ☎ 0120-14-6404	
平日 10:00～21:00	
土・日・祝 10:00～18:00	
総代理 セイコーエレクトロニクス株式会社	

## 必ずお守りください。安全上のご注意

### 警告

#### <アルカリ電池について>

- ①ショート、充電、分解、変形、加熱、火に入れるなどしないでください。アルカリ性溶液がもれて目に入ったり、発熱、破裂の原因となります。
- ②万一アルカリ性溶液が皮膚や衣類に付着した場合にはきれいな水で洗い流し、目に入った場合には、きれいな水で洗った後、ただちに医師の治療を受けてください。

#### <梱包用ポリ袋について>

ポリ袋は絶対にかぶらないでください。

### 注意

#### <時計の設置場所について>

落下や転倒により、けがおよび器物を破壊する恐れがありますので、振動のある所や、不安定な場所には時計を設置しないでください。

#### <電池について>

下記のことを必ず守ってください。電池の使い方を間違えますと液もれや破裂のおそれがあり、機器の故障やけがなどの原因となります。

- ①⊕⊖を正しく入れてください。
- ②製品仕様の電池寿命を経過した場合は、時計がまだ動いていてもすべて指定の新電池と交換してください。まだ、時計を使わないときは電池をすべてはすしてください。電池の一部の交換や、電池を入れたままにしておくと、他の部分の止まりや古い電池からの液漏れ等で時計や、周囲の物を汚したり、傷めたりする恐れがあります。
- ③充電式ではないので充電すると液もれ、破損のおそれがあります。
- ④電池に直接ハンダ付けしたり、水滴をつけないでください。
- ⑤直射日光・高温・高湿の場所を避けて保管してください。また使用済みの電池は、速やかに処分または幼児の手の届かないところに保管してください。
- ⑥時計が動かない等の場合、電池端子が汚れている場合があります。やわらかい布などでクリーニングしてください。
- ⑦添付の電池は工場出荷時より付けられています。時計の電池寿命は製品仕様の表示より短いことがあります。

#### <液晶パネルについて>

液晶パネルが破損した場合、ガラスおよび中の液晶には十分に注意してください。万一以下の状態になったときは、それぞれの応急処置を行ってください。

- ①皮膚に付着した場合は、付着物をふき取り、水で洗い、石けんでよく洗浄してください。
- ②目に入った場合は、きれいな水でよく洗い流し、最低15分間洗浄した後、直ちに医師の診断を受けてください。
- ③飲み込んだ場合は、きれいな水でよく口の中を洗浄してください。大量の水を飲んで吐き出した後、直ちに医師の診断を受けてください。

## 電波クロックについて

### ■電波時計/電波修正機能とは

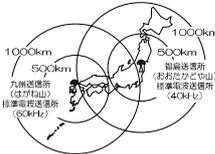
正確な時刻およびカレンダー情報をのせた標準電波を受信することにより、現在時刻を表示する時計です。

### ■標準電波とは

情報通信研究機構(NICT)が運用している時刻情報をのせた電波で、国内2カ所の標準電波送信所からそれぞれ異なる周波数で送信されています。標準電波の時刻情報はおよそ10万年に1秒の誤差という超高精度を保つ「原子時計」によるものです。

### ■電波受信について

標準電波が受信可能な地域は条件によって異なりますが送信所(東・西2カ所)からおおむね1,000km～1,200kmです。この製品は40kHz(東・福島送信所)、60kHz(西・九州送信所)のいずれかを受信しやすい電波を自動的に選択し受信します。ただし天候、置き場所、時計の向き、時間帯あるいは地形や建物の影響などによって受信できない場合があります。



### ■ご注意

- 電波障害等により、誤った受信をした際に、誤った時刻を表示する場合があります。また使用場所・電波状況によっては受信できないことがあります。このような時は、場所を変えてお使いください。
- 電波を受信できない場合は、内蔵クォーツの精度で計時します。
- 標準電波は、毎時15分と45分からの各1分間はコールサインの送信を行うため一部時刻情報の送信を中断します。また設備のメンテナンスや落雷などの影響により停波することがあります。停波に関する情報は、情報通信研究機構 日本標準時プロジェクトのホームページをご覧ください。(ホームページアドレス <http://ijy.nict.go.jp>)

### ■使用場所について

- 本製品は、テレビやラジオと同様に電波を受信するものです。ご使用の際はできるだけ、電波を受けやすい窓際などにおいてください。次のような環境条件では正確に受信できないことがあります。
- ビルの中、ビルの谷間、地下。
  - 高圧線、テレビ塔、電車の架線の近く。
  - テレビ、冷蔵庫、エアコン、空気清浄機、パソコン、ファクシミリ等の家電製品やOA機器の近く。
  - 工事現場、空港や軍事基地の近く、交通量の多い所など、電波障害の起きる所。
  - 乗り場の中(自動車、電車、飛行機など)
  - その他電波ノイズを発生させるものの近く。
  - スチール机等の金属製の家具の上や近く。



## 必ずお読みになってからご使用ください。使用場所・お手入れ

### <使用場所について>

下記のような場所では使わないでください。  
製品や電池の品質が確保されなくなり、精度不良や電池切れを起こすことがあります。  
また本商品は業務用ではありません。

- 温度が-10℃(氷点下10度)以下になる所。
- 温度が+50℃(50度)以上になる所や直射日光のあたる所。例えば、屋外、暖房器具などの熱風や火気に近い所。
- 浴室など湿気の多い所。また、水がかかる所や加湿器の蒸気が直接あたるような所。
- 強い磁気や振動がある場所。不安定な所。
- 電波ノイズを発生させるもの近く。
- ビニル系素材の壁や敷物等の上。壁や敷物および時計が汚れたり、傷んだりすることがあります。

### <お手入れについて>

- 枠をふくときは、湿った、やわらかい布でふいてください。
- よれがひどいときは、水ですすめた中性洗剤を少量、やわらかい布につけてふき、ふいた後乾かしてください。
- ペンジン、シンナー、アルコール、ミガキ粉、各種ブラシなどは使わないでください。殺虫剤、ヘアスプレーなどもかからないようにしてください。変色、傷の恐れがあります。

### <液晶パネルについて>

- 見る方向によって表示が薄くなったり、ムラになったりすることがあります。
- 温度が低くなると液晶表示の反応が遅くなる場合があります。
- 温度が高くなると液晶パネル面が黒くなり、判読できなくなることがあります。
- つぎの場合、静電気が圧力を加えることにより、黒い線・しみ・縞模様が発生することがありますが故障ではありません。しばらく放置しますと元に戻ります。  
・表示部の透明シールをはがしたり、乾いた布などで拭いたとき  
・指などで液晶パネルを押したとき

## 製品仕様

- 時間精度：平均月差±30秒(気温5℃から35℃で使用した場合)  
(電波受信による時刻修正を行わない場合)
- 表示精度：±1秒(電波受信による時刻修正を行った直後)
- 使用温度範囲：-10℃～+50℃(ただし、液晶表示判読可能温度範囲 0℃～+40℃)
- カレンダー：2000年1月1日～2099年12月31日のフルオートカレンダー  
月末、うるう年とも修正不要。
- 温度測定範囲：0℃～+40℃(測定範囲内の精度±2℃)
- 湿度測定範囲：25%RH～85%RH(測定範囲内での精度25℃で±8%)
- 表示：日付(月/日、曜日)、午前(AM)/午後(PM)表示による12時間制または24時間制表示  
周囲温度(℃)、周囲湿度(%)
- 時刻：午前(AM)/午後(PM)による12時間制または24時間制表示
- 使用電池：単4アルカリ乾電池(JIS規格LR03)2個
- 電池寿命：約1年
- 電波受信機能：自動受信(午前2時から3時間ごと。次回の受信までクォーツの精度で動いています。)  
手動受信
- 製品重量 デジタル電波クロック・大：約200g(電池含む)  
デジタル電波クロック・小：約130g(電池含む)

※上記の製品仕様は、改良のため予告なく変更する場合があります。

## 温度・湿度表示について

- センサーが時計内部にあるため、時計周囲の温度・湿度が変化しても表示が変わるまで時間がかります。
  - 温度・湿度が以下の状態になったときの表示
    - ・温度 -30℃より低い：「Lo」 60℃より高い：「Hi」
    - ・湿度 20%より低い：「Lo」 90%より高い：「Hi」
- ただし、湿度表示は温度が0℃～+60℃以外の状態では「—」と表示されます。

## 故障かなと思ったときは

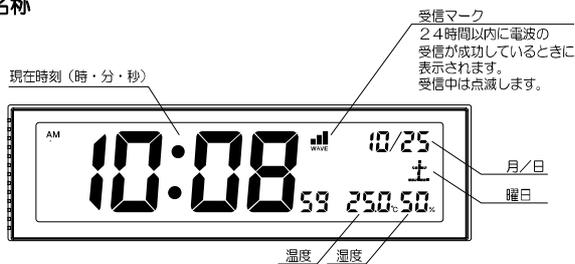
製品が正常に作動しないときは、修理を依頼する前に、この表を参考にお調べください。  
なお、新しい電池と交換される際は、電池の使用推奨期限をご確認の上ご使用ください。

症状	考えられる原因	処置
表示が出ない	<ul style="list-style-type: none"> <li>●電池が入っていない。</li> <li>●電池の容量が少なくなっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●指定の新しい電池を、電池の向きを確かめて入れて、「リセットボタン」を押してください。</li> <li>●電池が正しい向きに入っていない。</li> <li>●きちんとリセットされていない。</li> </ul>
時刻またはカレンダーの表示が欠けている	<ul style="list-style-type: none"> <li>●電池の容量が少なくなっている。</li> <li>●きちんとリセットされていない。</li> <li>●静電気等による誤動作。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●指定の新しい電池を、電池の向きを確かめて入れて、「リセットボタン」を押してください。</li> <li>●電池を入れ直してから確実に「リセットボタン」を押してください。</li> </ul>
時刻またはカレンダーが合っていない	<ul style="list-style-type: none"> <li>●受信に成功していない。</li> <li>●電池の容量が少なくなっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●裏面「■電波を受信できなかった場合」をお読みになり、再度受信させてください。</li> <li>●指定の新しい電池を、電池の向きを確かめて入れて、「リセットボタン」を押してください。</li> <li>●電池を入れ直してから確実に「リセットボタン」を押してください。</li> </ul>

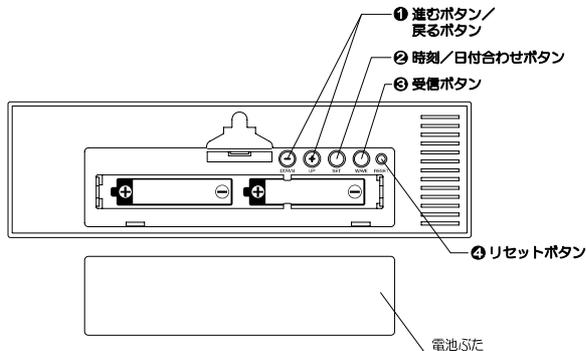
## ご使用方法 ▶

### ■各部の名称

#### 【正面】



#### 【裏面】



#### ① 進むボタン/戻るボタン

・手動で現在時刻や日付を合わせるときに使用します。

#### ② 時刻/日付合わせボタン

・手動で現在時刻や日付を合わせるときに使用します。(2秒以上押し続けてください。)

#### ③ 受信ボタン

・手動で標準電波を受信する時に使用します。  
・受信中に押すと受信を中止します。

#### リセットボタン

④ ・電池交換後は先端の細い物で必ず押してください。

#### ● 12/24時間制表示の選択

時刻の表示方法を切り替えるときは、右記「■電波を受信できなかった場合 2.手動で時刻、日付を合わせる」にしたがって、12時間制または24時間制表示を選んでください。  
(受信マーク が表示されている場合、時刻の表示方法を切り替えると受信マーク は表示されませんが、その後受信に成功すると再度表示されます。)

#### ご使用前に付属品をご確認ください。

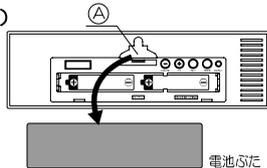
- 単4アルカリ乾電池 2個
- 取扱説明書(本書) 1枚【保証書付】

### ■ご使用方法

#### 1. 電池を入れてください(単4アルカリ乾電池 2個)

①裏面の(A)部に指をかけ、電池ふたを開きます。  
※をまちがえないように注意してください。

②「④リセットボタン」を先端の細いもので押してください。  
表示が全てついた後、時刻「AM12:00」となり、標準電波の受信を開始します。



注) 電池を入れ替えた後は、必ず「④リセットボタン」を押してください。

#### 2. 時計を設置してください

本機を使用したい場所に置いてください。  
(窓際などできるだけ受信しやすい場所でのご使用をお勧めします。)

- 受信中は、受信マーク が受信状態に応じて変化します。
- 受信に要する時間は最長約20分間です。

① ② ③ ④   
[受信できない] → [受信しやすい]

#### 【受信成功】

受信マーク が表示され、[月/日] [曜日] [時:分] [秒] が正しい日付と時刻に修正されます。  
●受信成功後、正しく表示されているかをご確認ください。



#### 【受信できない】

受信マーク は表示されず、このとき時刻、日付の修正は行なわれていません。右記「■電波を受信できなかった場合」にしたがって場所を変えて再度受信させるか、手動操作で時刻、日付を合わせてください。

- 使用場所の受信状態が良くない場合は、数分で受信を中断することがあります。

- 夜間は屋間にくらべて受信状態が良くなりますので、屋間に受信できなかった場合でも翌日までに自動で受信できる場合があります。



## その他の機能 ▶

### ■自動受信について

午前2時から3時間ごとに、自動で電波受信を行います。  
受信に成功すると現在表示している時刻、日付を修正します。

### ■電波を受信できなかった場合

#### 1. 電波を手動で受信させ時刻、日付を合わせる

「③受信ボタン」を押してください。標準電波の受信を開始します。

- 受信状態については、左記「■ご使用方法」をご覧ください。
- うまく受信できない場合は本体の向きや場所をかえて、もう一度受信させてください。ご使用中に受信マーク が表示されない場合は、使用場所の受信状態が良くないことが考えられます。
- 詳しくは裏面「電波クロックについて」をご覧ください。

また、夜間は屋間にくらべて受信状態が良くなりますので、屋間に受信できなかった場合でも翌日までに自動で受信できる場合があります。

#### 2. 手動で時刻、日付を合わせる

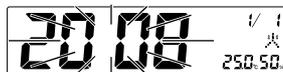
電波を受信できない場合は、手動で時刻、日付を合わせてご使用ください。

- ①「②時刻/日付合わせボタン」を2秒以上押し続けてください。
- ②「②時刻/日付合わせボタン」を押すごとに、下図のように順に表示が点滅します。
- ③「①進むボタン/戻るボタン」で日付や時刻を合わせてください。
- 「①進むボタン/戻るボタン」を押し続けている間は早送りします。
- 約4分以上「①進むボタン/戻るボタン」が押されなかった場合は、自動的に[通常表示]に切り替わります。



#### 【通常表示】

普段はこの表示でお使いください。



#### 【年合わせ表示】

「①進むボタン/戻るボタン」で年を合わせてください。  
年は2000年~2099年まで合わせられます。  
曜日は自動的に合わせます。



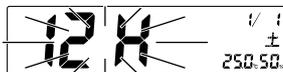
#### 【月/日合わせ表示】

「①進むボタン/戻るボタン」で日付を合わせてください。  
曜日は自動的に合わせます。



#### 【時刻合わせ表示】

「①進むボタン/戻るボタン」で時刻を合わせてください。  
「①進むボタン/戻るボタン」を押した瞬間に、秒表示は0秒にリセットされます。



#### 【12/24時間制選択表示】

「①進む/戻るボタン」で12時間制または24時間制を選んでください。

- ④12/24時間制選択が終了しましたら、「②時刻/日付合わせボタン」を押して[通常表示]に切り替えてください。

### ■自動受信を止めるには

この時計には自動受信を止める機能があります。

(誤受信の防止や設定時刻をずらしてお使いになりたい場合等にご使用ください。)

- ①「③受信ボタン」を、「OFF」が表示されるまで8秒以上押し続けてください。
- ②上記「■電波を受信できなかった場合 2.手動で時刻、日付を合わせる」にしたがって時刻を合わせてください。
- この機能を設定した後も「③受信ボタン」を押すと受信を行います。その後自動受信はしません。
- この機能を解除するには、「③受信ボタン」を、「ON」が表示されるまで8秒以上押し続けてください。

### ■ご注意

- この製品にはマイコンが内蔵されています。静電気等により表示不良等誤作動することがありますが、故障ではありません。「④リセットボタン」を押してください。
- 「④リセットボタン」を押した場合は、設定された時刻等はすべてリセットされます。
- この製品は、日本標準電波仕様ですので、海外で電波修正機能は使用できません。
- 電池交換後は、必ず「④リセットボタン」を押してください。